

# 今週のモーニングセミナー報告

令和5年3月1日（水）の講話 <第930回>

テーマ：「役を頂き、役を演じ、役に立つには」

講師：香川県倫理法人会 副事務長 三電計装(株)営業部 営業二課 課長 喜田浩一様

（松浦 清貴 会長）葉五条 夫婦対鏡（p48）「妻が出しゃばり高ぶってやっつてのけると、夫は猫のようによわよわしく、優柔不断になり、どこに行っても馬鹿にされる」結婚後15年になる我が家も、妻はバドミントンが好きでやっているの、先週は友達とマージャンに行ってもいいでしょうかと問うと、了解を得ました～家庭での夫婦の一端を話していただきました。

（喜田 浩一 県副事務長）倫理法人会への入会は2011年高松南へ。当時いやいや連れていかれていた。人生甘えてるで～と先輩に言われていた、川上板金の太陽光発電の仕事の縁で、2013年に善通寺琴平倫理法人会に入会。人間として成長してきた経緯と内容を話していただきました。電気計装の社内の技術職から2012年に太陽光発電の営業の仕事に転属。最初は何をしたらいいか全くわからず、自分でも積極的なところがなかった。何をしても三日坊主。優柔不断な性格。なんやかんやあってMSに出席しだす。ある朝起きたら六時、遅刻して出席しても、「よく来た、よく来た～」迎え入れてくれた。そういうウェルカムな雰囲気。継続して出席することを学ばせてもらった。一年したころ、早く着いたので会場を見ると、川上会長と吉田さんが机を並べて準備していた。片付けも同様だった。会長の後姿を見てついていきたいと思った。免許停止になった時の岡野さんの気遣い。ありがたい、仲間のお陰で今がある。「守る・続ける・正す」ができる。理事長研修での「役を演じる・役に徹する・役に立つ」事を学んだ。宮沢賢治の「アメニモマケズ」の詩を朗読して講話を結ばれました。

担当者：赤山 芳隆

幼少の時は父親とのキャッチボールがよき思い出。川上板金に太陽光発電を設置した時に倫理法人会に誘われました。モーニングセミナーに参加するようになった。モーニングセミナーに参加していると続けることが生活の中で重要だと気づいた。朝礼委員長、モーニングセミナー委員長と引き受けていった。モーニングセミナー委員長の時に声掛けをしないと参加者が少なくなることがわかった。良いことは強引に誘わないといけないと思った。免停になったのでモーニングセミナーに参加できないことを岡野さんに伝えると岡野さんの空いている部屋を使わせてもらった。何が何でも参加しないといけないと思ったというとてもリアルな気持ちを話されました。人にありがとうと言ってもらえることが好き、役をすることは見返りを求めるのではなく当然なことと話されたのが印象に残りました。最後に雨にも負けずの詩を朗読して締めくくりました。ありがとうございました。

会長：松浦 清貴

## 連絡事項

※次回のモーニングセミナーは3月8日（水）朝6：00～7：00南新町自治会館にて経営者モーニングセミナーをします。「反始慎終」と題しまして（一社）倫理研究所 研究員 宮内秀樹様の講話を予定しております。次回も是非ご参加ください。

出席社数 15社 15名

香川県東かがわ市倫理法人会 TEL (0879) 26-9000/FAX (0879) 26-9001

メールアドレス [rinri-hk@ma.pikara.ne.jp](mailto:rinri-hk@ma.pikara.ne.jp)